

境川水系境川 都市浸水想定区域図 名古屋市

0 250 500 1000 1500 2000 2500 m



- 1. 説明文**
 - この図は、一時的に大量の降雨が生じた場合、この降雨が下水道・河川等に排水できないことにより発生が予想される浸水(「都市浸水」といいます。)について、その区域と、想定される水深などを示したものです。(特定都市河川浸水被害対策法第32条第2項に基づいて、名古屋市長、名古屋市上下水道局長、愛知県知事が指定するものです。)
 - この都市浸水想定区域図は、平成21年3月時点の名古屋市緑区の一部区域内の下水道管渠、雨水ポンプ施設等の整備状況などを勘案して、名古屋市緑区の一部区域内において都市浸水の発生を防ぐべき目標となる降雨である1時間あたり63mm(年超過確率1/10)降雨が降ったことにより、都市浸水が発生した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより求めたものです。
 - なお、このシミュレーションの実施に当たっては、想定した降雨を超える降雨が降った場合や、境川を始めとする流域内河川が破堤または溢水した場合の都市洪水等は考慮していませんので、この都市浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
 - 名古屋市の境川流域において、指定の前提となる計画降雨に対しては、著しい浸水被害(住宅の床上浸水)は発生しないものと想定されます。
 - 浸水深20cm未満の色がない箇所においても、道路冠水程度は想定されます。

- 2. 基本事項等**
 - 作成主体
名古屋市長、名古屋市上下水道局長、愛知県知事
 - 指定年月日
平成26年7月1日
 - 指定の根拠法令
特定都市河川浸水被害対策法(平成15年法律第77号)第32条第2項
 - 指定の前提となる計画降雨
名古屋市緑区の一部区域に1時間あたり63mmの降雨
 - 関係区域
名古屋市緑区の一部区域

3. この都市浸水想定区域図は、下記の場所にて閲覧することができます。
 名古屋市緑政土木局河川部河川計画課(名古屋市役所西庁舎6F)
 名古屋市上下水道局技術本部計画部下水道計画課(名古屋市役所西庁舎9F)

